



**TRUIM**  
Trusted Importer

**I N F O R M A T I O N**

2020年4月2日 No.080012-1  
AUD-080009-1

**audison**

ISTINTO  
INNOVATIVO

bit One HD

## **Virtuoso** 新商品のご案内

High Definition Signal Processor



**Bit One HD Virtuoso** 本体価格¥190,000/台

- オーディオ・プロセッサ
- 13ch出力
- アナログ・デバイセスSHARCプロセッサ(ADSP-21489)

### Audisonブランドのオーディオ・プロセッサの最高峰、Bit One HDがリニューアル

Audisonのフラッグシップ・プロセッサであるBit One HDが、ソフトウェアのメジャー・アップデートを機にハードウェアもブラッシュアップし、新たにBit One HD Virtuoso(ヴァーチュオーゾ)として再登場します。

#### 製品の特長および付属品

Bit One HD Virtuoso(ヴァーチュオーゾ)は、オプティカル・デジタル入力 x 2系統、アナログ入力 x 12ch、デジタル出力 x 13chを装備し、ハイレゾの96kHz/24bitの内部処理に対応したカーオーディオ用デジタル・シグナル・プロセッサ(DSP)であり、PCソフトによるさまざまな機能を駆使しながら純正オーディオにハイエンド・システムを組み込んで拡張していくことができます。



**TRUIM**  
Trusted Importer

トライム株式会社 〒812-0857 福岡県福岡市博多区西月隈3-3-66-6 TEL.092-986-1601 FAX.092-986-1603 url:<http://www.truim.jp>



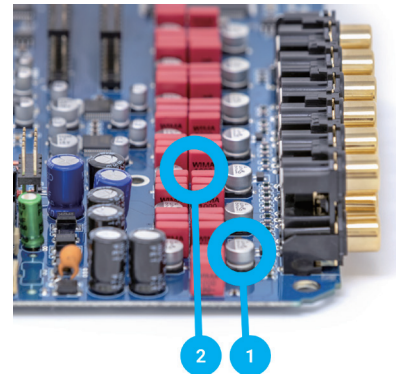


# audison

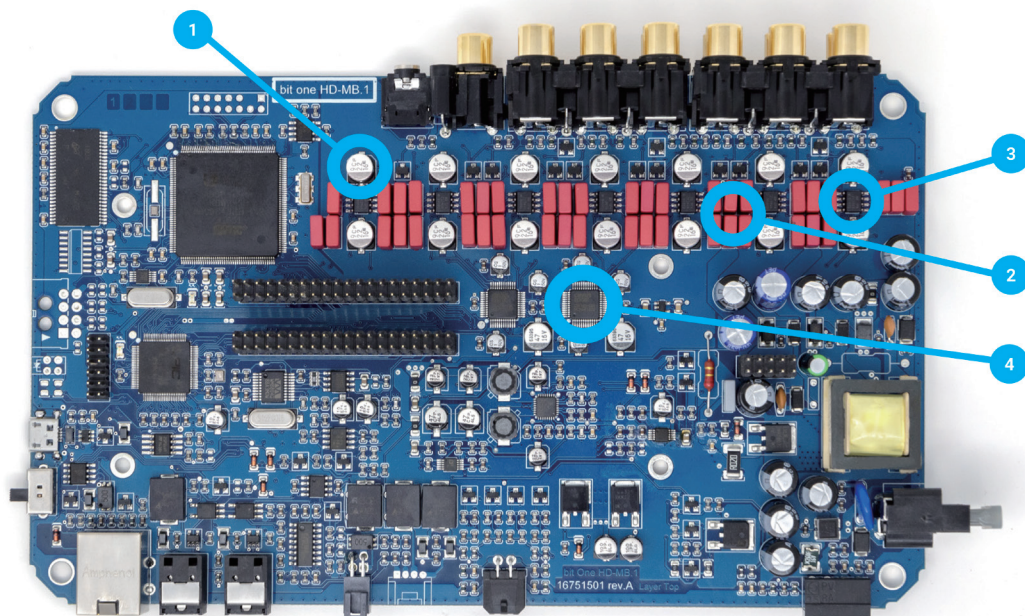
ISTINTO  
INNOVATIVO

## AUDIOPHILE COMPONENTS

Bit One HD Virtuosoのアナログ出力は高定格コンポーネントを実装しているため、より音楽的な中高域および俊敏な低域を生み出すことに成功しています。



1. エルナーのSILMIC[シルミック]シリーズ音響用電解コンデンサ  
シルク繊維で処理されたセルロース誘電体が、車両内では常に発生している、振動による機械的エネルギーを緩和し、優れた音響パフォーマンスを発揮します。
2. WIMAメタライズド・ポリプロピレン・フィルム・コンデンサ  
非常に低い電力損失および誘電吸収を特徴とし、クリーンでダイナミックな高域を再生します。
3. パープラウン SoundPlusシリーズ・オペアンプ OPAx134  
ひずみやノイズが非常に少なく、高いレスポンス・レートを誇り、ダイナミックレンジの拡大とリアルなリスニング体験を実現します。
4. シーラスロジック CS4365 (6ch) / CS4385 (8ch)  
24bit/192kHzに対応したDAコンバーターでSN比は114dB。フィルタ・レスポンスをslow/fastの2種類から選ぶことができ、最良のリスニング体験にカスタマイズすることができます。





# audison

ISTINTO  
INNOVATIVO

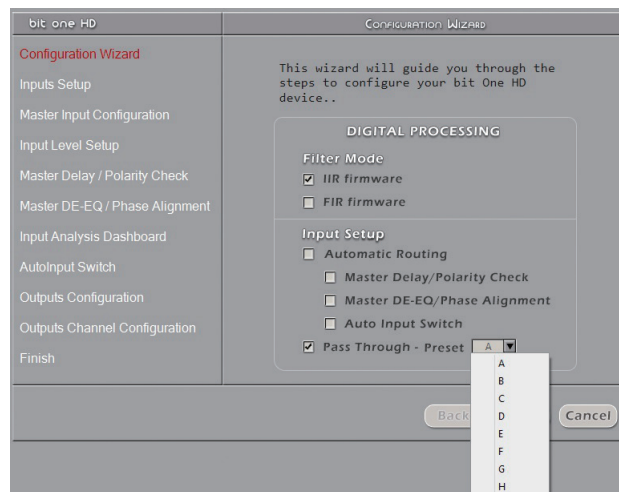
## 新たな入出力設定のオプション

純正ヘッドユニットからのハイレベル入力を合成し、EQやタイムアライメントがかかっている場合は補正してフラットなシグナルに再構築するという従来のアプローチに加えて、下記の新たなモードが追加になります。

### パス・スルー(Pass Through)モード

サラウンド・システムやカスタムのオーディオ・アルゴリズムが実装されている、複雑な純正オーディオ・システム向けの設定。5.1または7.1等の純正システムをドルビー・デジタルの機能を失うことなくそのまま生かした状態で、新しく構築するオーディオ・システムに統合することができます。

I/O設定ウィザードでパス・スルーを選択すると、純正ソースからの入力とプロセッサからアンプへの出力をダイレクトに関連づける、または出力チャンネル数を拡張することもできます。パス・スルーの特徴は、イコライジング、ディレイ、位相などの補正、およびチャンネルの帯域合成は、設定の段階では実行されません(後でソフトウェアの調整画面からマスター入力を選んでディレイと位相の調整をすることは可能)。他の外部入力ソース(AUX、Optical 1/2)を使用する場合は、マスター入力とは全く別のシステム設定ができるので、純正システムの限界に縛られない、より高いパフォーマンスのシステム構築が可能になります。



## FIR/IIRの切り替え

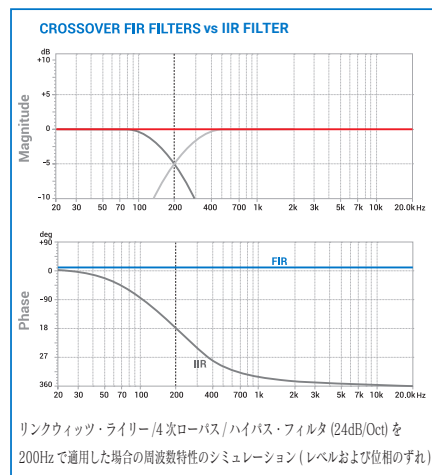
以前のバージョンではFIRとIIRのフィルタを切り替える際にそれぞれに対応したファームウェアにインストールし直す必要がありましたが、Ver2.0以降ではひとつのファームウェアでFIRとIIRの切り替えが可能になります。

### IIRとFIRの違い

IIRフィルタは、位相や周波数レスポンスを概算で近づけながらアナログ・フィルタを忠実に再現しているため、クロス・ポイント付近で位相にずれが生ずることは避けることが出来ません。そのずれは方式の違い(バターワース、リンクウィッツ、ベッセル)によって異なりますが、リスニングの際に感じるすることができます。

### FIRモードのフィルタおよびイコライザによる音質向上

FIRフィルタを使用すると位相のずれが生じないリニアなレスポンスを得ることができます。急峻なスロープ(48dB/Oct)を設定してもフェイズ・シフトが起らないので、ミッドレンジとトゥイーターをAピラーにマウントして比較的低い周波数帯域で鳴らすことができ、パワー不足の問題を解決することができます。したがって、FIRフィルタを使えば3ウェイ・システムの利点をフルに生かすことができ、車内でのリスニング体験を違う次元へと引き上げるようになります。実際のリスニングにおいては、FIRフィルタの使用は再生音の過渡特性に大きな影響をもたらし、例えばピアノ・ハンマーが弦を叩く音やドラムの音などが切れのあるクリアなものになります。ステレオ・イメージはより深く、明瞭になり、バーチャルなステージ上での各楽器の配置がさらにはっきりと感じられます。また、FIRイコライザで周波数特性に補正を加えたとしても、オーディオ・シグナルの位相に変化を起こさないため、音質を制限することなく、より正確できめ細かな調整が可能になります。







# audison

ISTINTO  
INNOVATIVO

詳細スペック

電源電圧	11~15VDC	クロスオーバータイプ	フルレンジ/ハイパス/ローパス/バンドパス
最小アイドリング電流	0.75A / 2mA (電源オフ・DRC MPなし) 5mA (電源オフ・DRC MPあり)	クロスオーバーモード/スロープ	Linkwitz 12/24/36/48dB Butterworth 6/12/18/24/30/36/42/48dB Bessel 6/12/18/24/30/36dB FIR mode 6/12/18/24/30/36/42/48dB
リモート電圧	IN: 4~15V(1mA) / OUT: 4~15V(130mA)	クロスオーバー周波数	ローパス: 0Hz~44kHz (1Hz step) ハイパス: 0Hz~20kHz (1Hz step)
全高調波歪率 (1kHz)	0.004%	フェーズコントロール	0/180°
再生周波数帯域 (-3dB)	10~44kHz	イコライザ (10~20kHz)	
SN比(@A weighted)	104dB(Master) / 105dB(AUX) / 110dB(Optical IN1&IN2)	High Level (Speaker IN)	オートDe-EQ、ディレイ補正、オールパス補正、極性チェック
チャンネルセパレーション(1kHz)	80dB	AUX入力	パラメトリックEQ: +12dB~-15dB / 10ポイント / FIR
入力感度	Pre Master 1.3~9V Speaker Master 5.0~32V AUX Master 0.7~5V	Optical IN1 / IN2	パラメトリックEQ: +12dB~-15dB / 10ポイント / FIR
入力インピーダンス	15kΩ (Pre In/AUX) 5Ω (Speaker IN)	出力チャンネルEQ (IIRモード)	パラメトリックEQ: +12dB~-15dB / 13ポイント
最大出力レベル(0.1% THD)	4V RMS	出力チャンネルEQ (FIRモード)	パラメトリックEQ: +12dB~-15dB / FIR x 9ポイント + IIR x 3ポイント
入力	High Level (スピーカー) Ch 1~Ch 12 Low Level (プリ) Ch1~Ch6, AUX (L/R) Digital Optical S/PDIF x 2系統: max 192kHz/24bit/PCM	Main EQ	パラメトリックEQ: +12dB~-15dB / FIR x 5ポイント + IIR x 1ポイント
出力	Low Level (プリ) Ch1~Ch13 (IIR mode); Ch1~Ch9 (FIR mode) Digital AD Link 1 Ch1~Ch8 (IIR/FIR mode) Digital AD Link 2 Ch9~Ch13 (IIR mode); Ch9のみ(FIR mode)	バスブースト	パラメトリックEQ: +/-12dB / 10Hz~500Hz
		タイムアライメント	距離: 1.4~756cm ディレイタイム: 0~22ms ステップ: 0.04ms/1.4cm
		PCとの接続インターフェイス	Micro USB Type-B (1.1/2.0/3.0対応) x 1
		本体サイズ (幅 x 奥行 x 高さ)	233 x 148 x 43.6mm
		本体重量	1.8Kg

DSP / コンバータ	アナログ・デバイセス SHARCプロセッサ (ADSP-21489) / シーラスロジック CS4365(6ch) / CS4385(8ch)
入力	ハイレベル入力 x 12ch / RCA x 6ch AUX x 2ch オプティカル・デジタル(TOSLINK) x 2系統 最大192kHz/24bit/PCM
メモリ	プリセット x 8個 (A~H) / DRC MPから呼び出し可能
出力	アナログ x 13ch / デジタルAD LINK x 2系統 (AD LINKは一本のCAT 5.5 LANケーブルに13ch分のデジタル・オーディオ・シグナルを伝送し、AD LINKに対応したアンプに接続可能)
電源オン/オフ	ART™ (オートマチック・リモート・ターンオン/オフ: ハイレベル入力) / DRC MP
システム設定	専用のPCソフトウェアを使用して入力シグナルをキャリブレーション、入力チャンネル数、アンプ/スピーカーのシステム構成にもとづいてシステム設定が可能
シグナル・サミング、DE-EQ、タイムディレイ	純正ヘッドユニットからのマルチ・チャンネル・シグナルをステレオ・シグナルに再構築(シグナル・サミング機能)、タイム・ディレイによる補正、マルチ・アンプ・システムのイコライジング解除(DE-EQ)といった機能に特化したアルゴリズムを実装
入力/出力調整	メインの入力シグナルの入力感度を自動調整(付属CD/DVDのウィザード使用) マニュアル入力感度調整(AUX入力) 各出力チャンネルのレベルを独立してコントロール(-40~0dB)、システム全体を微調整
ダイナミックEQ	再生する楽曲のレベルの高低に合わせて自動的にイコライジングを適正化
イコライザ	Input EQ: 5ポイントのFIRパラメトリック・イコライザ x 4(各入力ソース: Master, AUX, OPTICAL 1 & 2) Channels EQ: 11ポイントのIIRパラメトリック・イコライザ x 13ch出力 Main EQ: 5ポイントのFIRパラメトリック・イコライザ x 1 (出力全体を調整するEQ)
バスブースト	パラメトリック・イコライザを使用した低域(ウーファー/サブ・ウーファー)の増強: ユーザーによる設定、DRC MPからのオン/オフ可能
クロスオーバー	フィルタ・タイプ: フルレンジ/ハイパス/ローパス/バンドパス カットオフ周波数: 10~20kHz / 70ステップ カットオフ・スロープ: 6~48dB/Oct アライメント: リンクウィッツ、バターワース、ベッセル ミュート/ノン機能: 各出力毎にオン/オフ可能 フェーズ・コントロール: 各出力毎に設定可能(0° / 180°)
タイムアライメント	スピーカーリスニングポイントの実測距離をもとにタイム・ディレイを設定。また、0.01msステップでマニュアルによる微調整も可能
DRC MP	機能: マスター・ボリューム(-60~0dB)、サブ・ボリューム(-12dB~0dB)、バランス、フェーダー、入力ソース選択、プリセット・メモリ呼び出し、バスブースト機能オン/オフ
PCとの接続インターフェイス	Micro USB (1.1/2.0/3.0対応) x 1
Bit One HD専用ソフトウェア	対応OS: Windows 8/10 (32/64bit対応) 推奨ハードウェア: CPU 1.5GHz以上、メモリ 1GB以上 画面解像度: 800 x 600以上

